

社協だより

ONAGAWA



August.2023

8

大原北区 SDGsへの取り組み ～ 大漁旗を再利用し、「法被づくり」に挑戦 ～

大原北区では、区民の方から「何かに活用してほしい」と大漁旗を寄付して頂きました。

今年は4年ぶりに夏祭り（盆踊り）を開催する予定としていることもあって、その際に着る「法被」を大漁旗で作ることとなりました。

大原北区鈴木区長さんを中心に裁縫の得意な区民の方へ声を掛け、8名の方からご協力をいただきながら、一日かけて5着の法被を完成させることができました。

大漁旗を再利用し、新しい物へと生まれ変わらせ、今度は地域で大切に使われる。とても素敵な取り組みですね。

一日中の針仕事は大変だったと思いますが、一針一針心を込めて作った法被はこれから大原北区で大活躍しそうです。



この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

令和4年度実施事業・決算報告

令和4年度は、長引くコロナの影響で、「対面」で会うことにお互いが気を配りつつ、その中で私たちは「人と会う」ことに改めて大きな意義を見出し、「人と人とのつながりを紡ぎ、支え合うことの大切さ」を意識しながら活動を行ってきました。

また、本会で策定した「第5次女川町地域福祉活動計画」に掲げた基本理念である「地域のつながりで一人ひとりの幸せが実現するまち おながわ」を目指し、下記の4つの重点活動を軸に地域づくりを進めてきました。

なお、本会が掲げた事業計画及び収支予算については下記のとおり概ね計画通り執行することができました。

令和4年度重点活動

- ① 住民の権利擁護の実現
- ② ボランティア活動の活性化
- ③ 災害時支援のための協働
- ④ 経営基盤の強化

重点活動における具体的な実施内容

①住民の権利擁護の実現

法人で成年後見を受任すること（法人後見）により、高齢・障害等により判断能力が低下し、意思決定が困難な方に対して、自分らしく且つ安心して生活できるように、その人に合った支援を心掛け取り組んできました。

また、まもり一歩の充実や関係機関と連携した適切なサービス提供及び、パンフレットの配布・事業説明等の情報提供を行いました。



②ボランティア活動の活性化

本会が発行する広報紙「社協だより」でボランティア活動を紹介し、ボランティア活動の啓発に取り組みました。

また、ボランティア登録への促しや、ボランティア活動保険に関する登録及び申請手続き、民間企業等に対する活動助成等に係る最新の情報を適宜情報提供し、申請手続きの支援を行いました。



③災害時支援のための協働

本会発行の「社協だより」を活用し、災害に関する減災・防災について周知することにより、地域住民に対する災害への関心を高める取り組みを行ってきました。また、災害ボランティアセンター

の立ち上げ訓練を中学生に対して行うことで、いざという時にどのようにボランティアを行い、どのようなことを行っているのか等、理解促進に取り組みました。



④経営基盤の強化

コロナ禍の影響でオンラインが普及したことで、会場までの移動時間の短縮など、有効に時間を活用することができるようになり、選択肢が増えたことで様々な学びの場を得ることができました。

また、職員のライフイベントに合わせた人事計画を策定することにより、内部での資格取得や人員配置などの今後の方向性を検討することができました。



その他の事業 ◇地域包括支援センターの受託運営 ◇地域活動支援センター「うみねこ園」の運営

一般会計決算のあらまし

収入合計	102,786,529円	支出合計	99,127,391円
法人運営事業 ※会費や寄附金・補助金、繰越金など	40,548,844円	法人運営事業 ※法人全体の運営にかかる費用	39,783,017円
地域福祉活動推進事業 ※県社協補助金、共同募金配分金など	1,105,091円	地域福祉活動推進事業 ※ボランティアセンター活動にかかる費用、各種事業実施にかかる費用	879,034円
福祉サービス利用援助事業 ※県社協受託金、利用者負担金、生活安定資金貸付原資金など	5,763,163円	福祉サービス利用援助事業 ※貸付事業にかかる費用	3,095,909円
地域包括支援センター事業 ※町からの受託金、介護保険事業収入	31,383,081円	地域包括支援センター事業 ※介護予防事業の推進や総合相談対応実施のためのセンター運営にかかる費用	31,383,081円
地域活動支援センター事業 ※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など	14,849,460円	地域活動支援センター事業 ※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営にかかる費用	14,849,460円
日中一時支援事業 ※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など	3,821,164円	日中一時支援事業 ※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営に係る費用	3,821,164円
生活支援体制整備事業 ※町からの受託金	5,315,726円	生活支援体制整備事業 ※地域において高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備等を目的に地域の諸団体、組織、住民への働きかけや協働にかかる費用	5,315,726円

収入合計 102,786,529円 – 支出合計 99,127,391円
= 3,659,138円 (令和5年度へ繰越)

本会役員が新たに選任されました

(敬称略)

○役員

任期：令和5年6月27日から令和6年度会計に関する定時評議員会（令和7年6月）の終結時まで

会長 高橋 孝信	副会長 高橋 正典	副会長 阿部 求
理事 佐藤 良一	理事 土井 賢亮	理事 勝又 菊枝
理事 齋藤 俊	理事 木村 稔	理事 平塚 勝志
監事 遠藤 貢	監事 渡邊 智仁	

また、退任した前任者の後任として新たに5名の評議員が選任されました。

任期：令和5年6月15日から令和6年度会計に関する定時評議員会（令和7年6月）の終結時まで

阿部 喜子	石森 孝之	東海 進	相野谷裕明	中嶋 憲治
-------	-------	------	-------	-------

本会役員及び評議員の退任について

(敬称略)

今般、任期満了に伴う本会役員の改選が行われ、下記の方が退任されましたのでご報告いたします。

副会長 齋藤 俊美

なお、令和5年3月31日付で退任されました評議員の方々も併せてご報告いたします。

鈴木 誠喜	阿部 義一	石森 洋一	阿部 求	千葉 英貴
-------	-------	-------	------	-------

本会の運営にご尽力賜り、誠にありがとうございました。

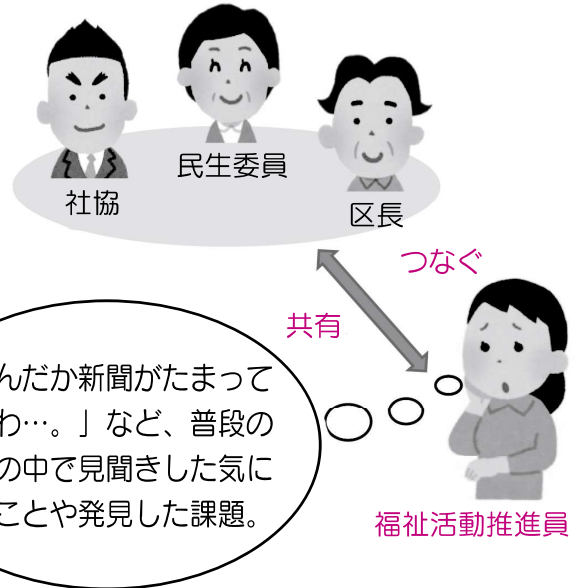
新たに委嘱した福祉活動推進員

の方々をご紹介します

本会では、身近な地域における住民の中で、見守りや声掛け・相談対応等をしながら、福祉の課題を早期発見する「地域のアンテナ役」となる福祉活動推進員80名を令和5年度委嘱しました。

各地区の福祉活動推進員は、区長や民生委員、社協などの関係者と連携しながら、発見した課題を関係機関へつなぐなど、多様化・複雑化している課題の解決に向けて共に取り組んでいただく地域のボランティアです。

また、福祉活動推進員は、各地区の行政区長の推薦により、本会の会長が委嘱しており、任期は令和7年3月31日までとなります。



地域で活動する福祉活動推進員の皆さん

(敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
大 沢	阿部明子	旭が丘	木村弘子	小 乗	阿部弘子	女川南	平塚京子	宮ヶ崎	齋藤豊子
	阿部美奈		相野谷裕子	高 白	木村てる子		木村佳代子		木村かのえ
	阿部勝江	村上恵美子	横 浦	木村とも子	梁取礼子		佐藤りつ子		
浦宿一	阿部清子	上 一	山口直子	大石原	木村美栄子	大原北	志賀清子	石 浜	赤坂はる子
	鈴木節子		齋藤泰子	野々浜	石森あき子		阿部尚子		川西千恵子
	小野寺いな子	齋藤千恵子	石森すみえ		藤村ハルミ		遠藤よし子		
浦宿二	遠藤優美子	上 二	相澤好子	女川北	佐藤きよ子	大原南	鈴木洋子	尾 浦	佐々木祐子
	阿部いち子		平塚美喜子		成澤祥子		濱野和美		竹 浦
	鈴木かね子	植木なを子	大壁よし子		阿部清子		千葉照子		
浦宿三	鈴木祐子	上 三	遠藤美さ子	女川南	阿部とも子	清水	栗石みさ子	寺 間	小松和子
	佐藤光子		遠藤紀久子		阿部泰子		田中ちづ子		植木実千代
旭が丘	阿部典子	西	木村幸子		女川南		勝又恵子	宮ヶ崎	金山美恵子
	遠藤富久子		鈴木かよ子	木村節子		岩澤つま子			
	中村京子		渥美ひとみ	木村妙子		勝又延子			
	石森すまえ	小 乗	木村とも子	佐藤多賀子	菅野ミサ子				
	木村明美		木村あさ彥	東海久美子	阿部珠美				
	木村しま子		岸 保子	平塚征子	遠藤重子				

生活支援コーディネーターの 「いいものみ〜つけ！」 NO.26

今年は、各地区のイベントが盛り沢山です！！

5月から、新型コロナウイルスが5類に引き下げられたこともあり、活動を自粛していた地域でも、催し物が復活するなど各地区のイベントが4年ぶりに開催されています。

また、地域同士の交流も盛んに行われており、今まで我慢していたことが当たり前になる喜び♡を
感じている方も多いと思います。今回は、地域での活動の様子をご紹介します。

「浦宿一区・二区・三区」ペタンク交流会

5月14日(日)に、三地区合同のペタンク交流会が開催されました。

今年の春、浦宿一区の集会所に新しくできたペタンク場を会場に、「浦宿一区・二区・三区」の住民の方々が集まり、各地区で行っているペタンクで競技を通じて交流を図りました。

競技の合間には、「ひさしぶり〜、元気だった？」や「また交流会やりたいね〜」などと、会話が弾んでいました。

浦宿の男たちの戦い！！



子供たちの参加もあり、世代間交流の場にもなりました。



この交流会を皮切りに、今後もどんどんこの様な交流の場が増えそうですね。

竹浦区ペタンク体験会

竹浦区では、5月16日と23日、女川町生涯学習センターの出前講座を利用してペタンク体験会を行いました。初めてのペタンクということで、
ルールの説明から球の投げ方、球の測り方まで詳しく指導を受けました。体験会終了後には皆さんすっかりペタンクの楽しさを知り、出前講座後もペタンクの練習を継続中です！！



屋外だけではなく、室内ペタンクも体験しました。ビュットからボールまでの計測にも興味津々の皆さんです！



うみねこ園だより

今年も 幸せいっぱい 届きました

多くの方にご協力いただいている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」。

毎月11日のイオンデーにレジ前に設置されるうみねこ園の投函ボックスにはいつもたくさんの黄色いレシートが投函されており、地域の皆さんに応援していただいていることに胸が熱くなります。

今回もイオンスーパーセンター石巻東店様よりレシート合計金額のうち1%相当の品物を寄贈していただきました。

今回いただいた品物は、クッショントランポリンや「人生ゲーム」「リバーシ」「エアホッケー」などのボードゲーム。また、室内で過ごすことが少くない状況でもあるため、利用者さんの日中の活動に活用させていただきます。

イオンスーパーセンター石巻東店様、そしてイエローレシートを投函していただいた地域の皆様、ありがとうございました。



大小さまざまな じゃがいもがとれました

今夏もボランティアさんの手をお借りしてのじゃがいも収穫。うみねこ園の夏の風物詩ともいえる光景です。

当日は、暑さの中にも風があり、収穫にはもってこいの天気ということで、みなさん収穫をがんばっていました。なかには、他の利用者さんが疲れて室内に戻っても、「まだ！」と粘りに粘って畑に残り、さらに収穫に励む利用者さんも…！このような利用者さんのがんばりやボランティアさんの協力もあり、早々に収穫を終えることができました。

今年の収穫量は例年に比べると少なかったのですが、それでも収穫の喜びは変わらないようで、一様に満足した表情を浮かべていた利用者さんたちでした。

畑の管理や収穫に協力いただいたボランティアさん、ありがとうございました。



女川北区 酒井孝正氏より、5,000円分の図書カードをいただきました。「うみねこ図書館」の充実の為に使用させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

9月15日から21日は「老人週間」です

今年は**老人福祉法制定60周年**の年であり、9月15日の「**老人の日**」から、21日までの「**老人週間**」には『**みんなで築こう 健康長寿と共生社会**』をスローガンに掲げ、キャンペーンを行います。



「老人の日・老人週間」が目指す主な目標では、長年培ってきた知識や能力を活かした社会参加やボランティア活動の促進、高齢者の人権尊重、生きがいや健康づくり、介護予防、感染拡大防止などへの取り組みについて、また、減災や防災に対し日頃から関心をもち生活することなどが提唱されています。

ぜひ、この機会に健康寿命を伸ばすため、誰にでも訪れる高齢期のあり方について考えてみましょう。

第31回宮城シニア美術展作品募集

高齢者の文化活動として、創作による作品（日本画・洋画・書・写真・工芸）の募集・展示を通じた、ふれあいと生きがいづくりの促進を目的とする美術展を今年も開催します。

- ・申込期間 **10月31日(火)まで**
- ・募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
- ・テーマ 自由
- ・展示会場 メイン会場：せんだいメディアテーク
第2会場：東京エレクトロン
- ・出展申込料 1作品1,000円（出展は各部門1人1点）
- ・応募資格 県内在住の60歳以上のアマチュアの方
- ・会場 ホール宮城

【申込・問合せ先】 宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課 TEL：022-223-1171

HP： <http://www.miyagi-sfk.net/>



ランドセルプレゼント事業のお知らせ



宮城県母子福祉連合会では、令和6年4月に小学校へ入学する**ひとり親家庭**の新入学児童を対象に**ランドセルプレゼント事業**を行います。

詳細については、宮城県母子福祉連合会ホームページに掲載しています。応募用紙については、女川町ひとり親家庭福祉会でも準備しておりますので、**8月23日(火)まで**にひとり親家庭である**証明書類**（母子・父子医療費受給者証の写し等）をお持ちいただければ、受付させていただきます。ご不明点などがございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。※応募者多数の場合は抽選となることを予めご了承ください。

【問合せ先】女川町ひとり親家庭福祉会（社会福祉協議会内）担当：酒井・須田 TEL:0225-53-4333

女川町戦没者追悼法要のご案内

戦没者遺族で組織する**女川町遺族会**（遠藤進会長）では、毎年秋彼岸に合わせて戦没者追悼法要を実施しており、今年はおりのとおり実施する運びとなりました。

戦没者ご遺族におかれましては英霊に対し、ご焼香いただければ幸いです。なお、**追悼法要開始前に慰霊碑周辺の清掃作業を実施しますので、ぜひそちらにもご参加ください。**（服装については普段着で構いません。）

- ・日時：9月23日(土) 午前10時から
- ・場所：女川町鷲神公園内慰霊碑前 ※小雨決行

【問合せ先】女川町遺族会（社会福祉協議会内） 担当：酒井 TEL:0225-53-4333

女川町障がい者福祉協会からのお知らせ

この度、7月5日付で、「女川町身体障害者福祉協会」から「**女川町障がい者福祉協会**」へ名称を変更いたしました。

皆様の善意に感謝申し上げます。

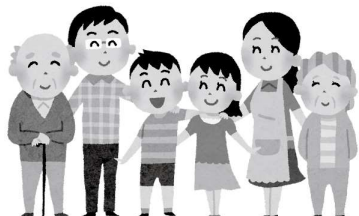
皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしく願います。

寄附金〔5月1日～6月30日受付分〕 (敬称略)

行政区	氏名	金額
上三	佐藤佳樹	20,000円
石巻市	国際ソロプチミスト石巻サンファン	50,000円
岐阜県	飛騨御坊ボランティア委員会 日野光洋	100,000円

よりよい地域をつくるために



誰もが、生活者として暮らす地域がこうあってほしい！
もっとこんな地域にしたい！という思いはあることでしょう。
皆様が地域住民として、それぞれ役割を持ちながらよりよい地域をつくりあげていくために、皆様からいただく会費を活用させていただきます。

特別会員〔5月1日～6月30日受付分〕 (敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
旭が丘	阿部淑子	浦宿一	(有)女川レンタカー	江島	齋藤 紘一郎
浦宿一	田中建設(株)	江島	木村悦雄		

賛助会員〔5月1日～6月30日受付分〕 (敬称略)

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
上	中村 傳二	清水	佐竹 忠	名取市	丹野 つぎ子

「令和5年5月能登地方地震災害義援金」の募集について

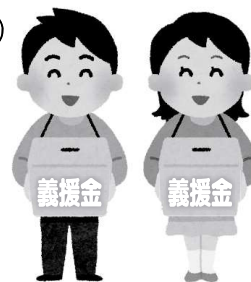
令和5年5月の能登地方を震源とする地震により、石川県内では人的な被害をはじめ家屋の倒壊等の被害が発生し、2市1町（輪島市、球洲市、能登町）で災害救助法が適用されました。石川県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に、**義援金の募集**をしています。

東日本大震災の際には、石川県の方々から多くのご支援をいただきました。今度は私たちの思いを届けましょう。

ぜひ、ご協力よろしく願います。

- ・義援金の受付期間：令和5年9月29日(金)まで
- ・義援金の受入れ：指定口座による受入れ（①または②のいずれかをお選びください）

- ①北國銀行 支店名 県庁支店
 □座番号 普通預金 27012
 □座名義 社会福祉法人石川県共同募金会
 令和5年5月能登地方地震災害義援金
- ②ゆうちょ銀行 □座番号 00140-8-515554
 □座名義 石川県共募令和5年5月能登地方地震災害義援金



※北國銀行各支店・全国地方銀行協会加盟金融機関の窓口・ゆうちょ銀行本・支店及び郵便局の窓口からの振込・振替は、手数料が免除されます。（北國銀行各支店以外からのATM、インターネットバンキングでの振込・振替は手数料がかかりますのでご注意ください。また、上記以外の金融機関からの振込・振替は手数料がかかりますのでご注意ください。）

【問合せ先】女川町共同募金委員会（女川町社会福祉協議会内）TEL:0225-53-4333